

| | | | |
|--------------|-------------------------|------------|------|
| 授業科目名 | キャリアディベロップメント (2000083) | | |
| 時間割名 | キャリアディベロップメント (34113) | | |
| 時間割担当 | 岡野聡子 | | |
| 実施期 | 前期 | 単位数 | 1 選択 |
| 曜日・時限 | 水・4 | | |

授業の目標・概要

あなたは、現在の社会情勢について、どれくらい知っていますか？

本講義では、心豊かな人間の形成に資することを基本として、社会性、公共性、現代性、緊急性の観点から主に現代的・社会的課題を取り上げ、社会人としての幅広い教養を身に付けることを目的としている。

学習の到達目標

1. 授業で取り上げる現代的・社会的課題への考察を深め、人前で自分の考えを述べるができる。
2. 自ら現代的・社会的課題を取り上げ、課題に対する自分の考えを1000字のレポートにして書くことができる。

授業方法・形式

1. それぞれの学習テーマに対して、新聞を活用しながら授業を進めていく。
2. 必要に応じて、ペアワーク、グループワーク、ディスカッションを取り入れる。

授業計画

- 第1回 オリエンテーション
授業目的および内容の説明、成績評価について説明する。
- 第2回 メディアリテラシーとは何か
情報を主体的に読み解き、活用する能力について学ぶ。
- 第3回 ソーシャルメディア活用の有用性と危険性
東日本大震災における事例を活用し、ソーシャルメディア活用の有用性と危険性について学ぶ。
- 第4回 新聞の公共性と役割
外部講師を招聘し、マスメディアが担う責任と公共性について考える。
- 第5回 自然災害がもたらした脅威
東日本大震災の様子から、自然災害の実態と復興の過程を把握する。
- 第6回 これからのエネルギー問題とは
原子力発電から太陽光エネルギー活用まで、日本のエネルギー問題を考える。
- 第7回 私たちの国を考える
18歳選挙権や日本の政治の動向を通して、日本社会が抱える問題を考える。
- 第8回 私から発信する現代的・社会的課題
学生自身が興味関心のある時事問題について調べ、全体の場で発表する。
- 第9回 消費者問題と組織の危機管理
食品偽装問題や異物混入事件から、企業の不祥事と対応について考える。
- 第10回 若者の離職率の背景にあるものとは
「大卒3年3割」と呼ばれる若者の離職率。その原因について探る。
- 第11回 私から発信する現代的・社会的課題
学生自身が興味関心のある時事問題について調べ、全体の場で発表する。
- 第12回 男女共同参画社会における課題とは
固定的性別役割分担意識の解消をテーマとして、共に生きる在り方について考える。
- 第13回 人生100年時代の到来
高齢者を巡る地域社会の取り組みやその実態を探る。
- 第14回 私から発信する現代的・社会的課題
学生自身が興味関心のある時事問題について調べ、全体の場で発表する。
- 第15回 私から発信する現代的・社会的課題
学生自身が興味関心のある時事問題について調べ、全体の場で発表する。

成績評価の基準

1. 毎回の振り返りシートの記入 (50%)
2. 期末レポート (50%)

授業時間外の課題

適宜、授業内にて指示する。

メッセージ

情報化が進んだ現代社会では、複雑かつスピーディーに物事が展開します。本講義を通して、まずは社会情勢に目を向け、情報を正しく読み解く力、得られた情報を分析する力、複数の情報を関連させて物事を立体的に捉える力、さらには、そこから得られた知見を発信できる伝達力を磨いてほしいと思います。

教材・教科書

適宜、資料配付を行う。

参考書

授業の中で、紹介する。